

2024年度 「あいちウィーク」の効果に係るアンケート結果 【宿泊施設編】

●調査概要

【実施期間】2025年1月10日（金）～2月14日（金）

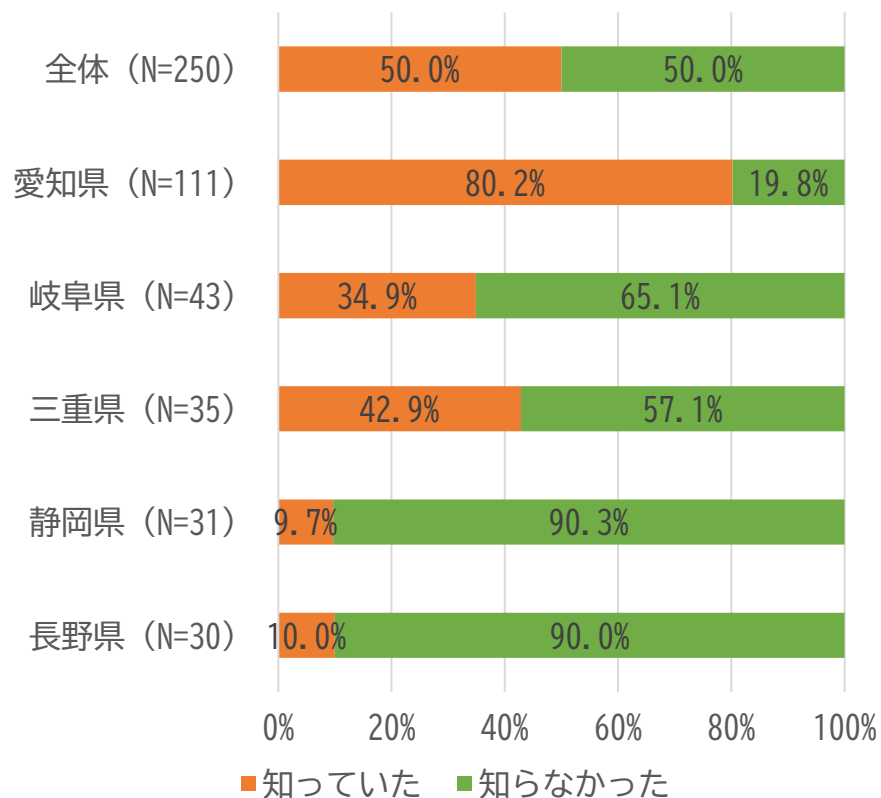
【方法】インターネットアンケート

【回答数】250施設（愛知県111施設、岐阜県43施設、三重県35施設、静岡県31施設、長野県30施設）

1. 「あいちウィーク」「県民の日学校ホリデー」の認知度

【「あいちウィーク」の認知度】

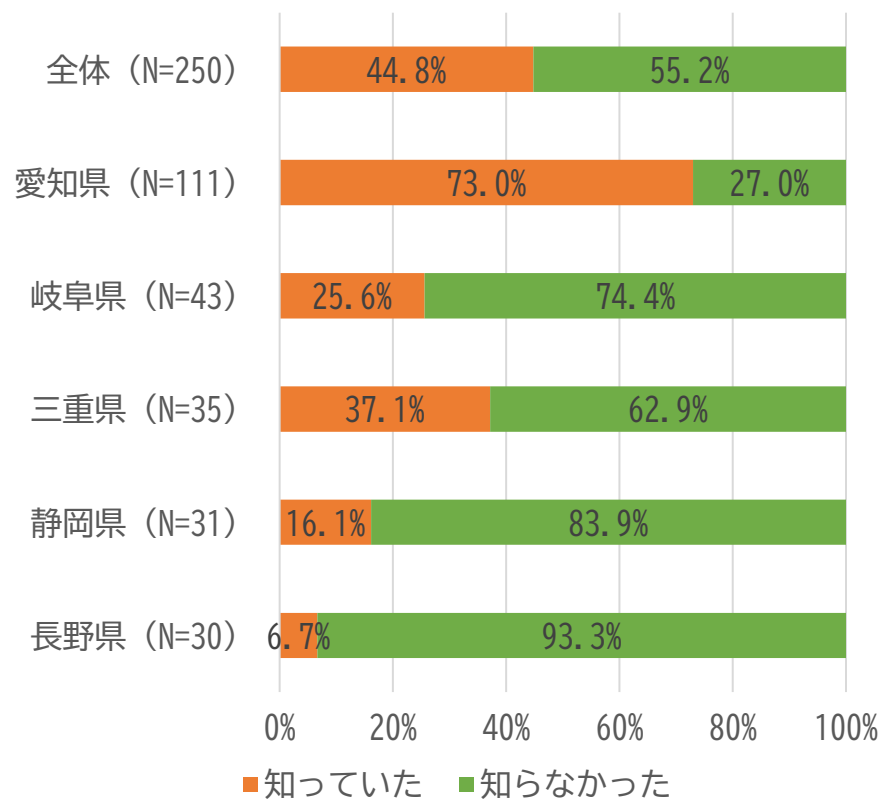
Q1. 「あいちウィーク」を知っていましたか。



- 愛知では、8割を超える認知度。
- 三重県・岐阜県で約3～4割、静岡県・長野県で1割の認知度。

【「県民の日学校ホリデー」の認知度】

Q2. 「県民の日学校ホリデー」を知っていましたか。

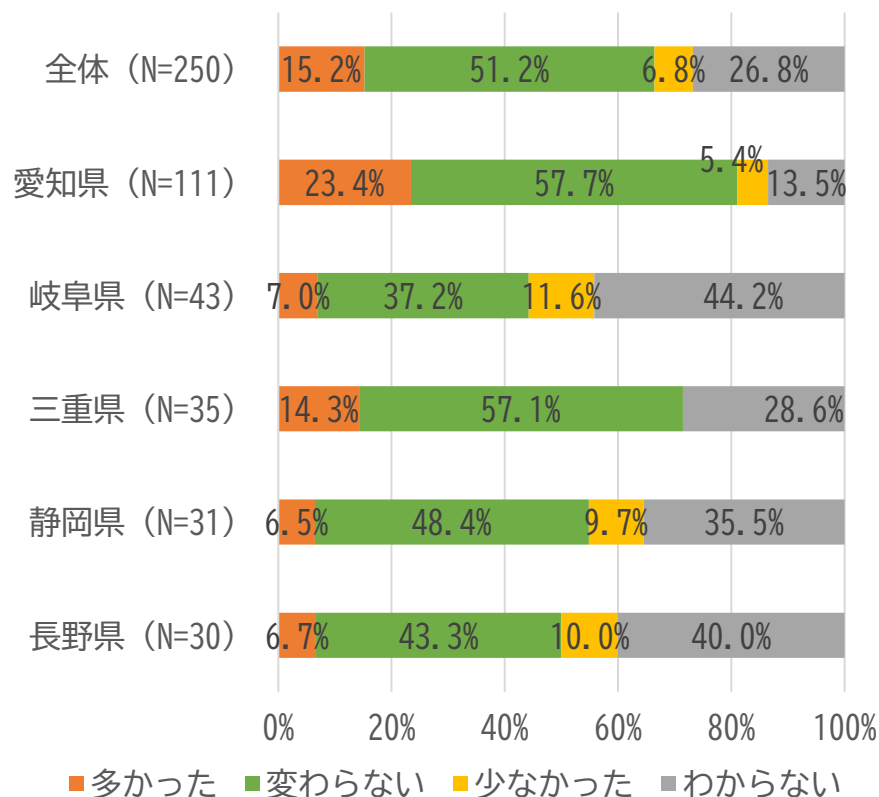


- 「あいちウィーク」の認知度と概ね同様の傾向。
- 静岡県のみ「県民の日学校ホリデー」の方が認知されている。

2. 11/22と11/25の愛知県民の宿泊者数の平年比

【平年との比較】

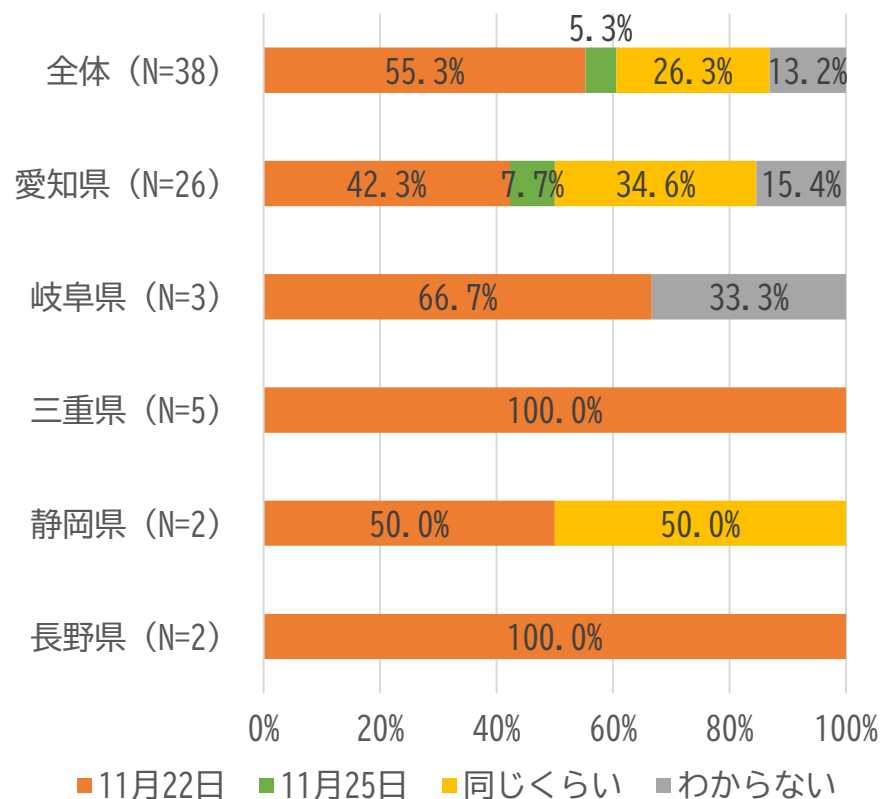
Q3. 2024年の11/22と11/25の愛知県民の宿泊者数は2022年以前の平年値と比べていかがでしたか。



- 昨年の調査と比べ「多かった」と回答した施設が減少した。
- 「変わらない」と回答した施設が半数を占めた。

【11/22と11/25はどちらが多かったか】

Q4. (Q3で「多かった」との回答者のみ)
2022年以前と比べて、多かったのは、11/22と11/25のどちらですか。

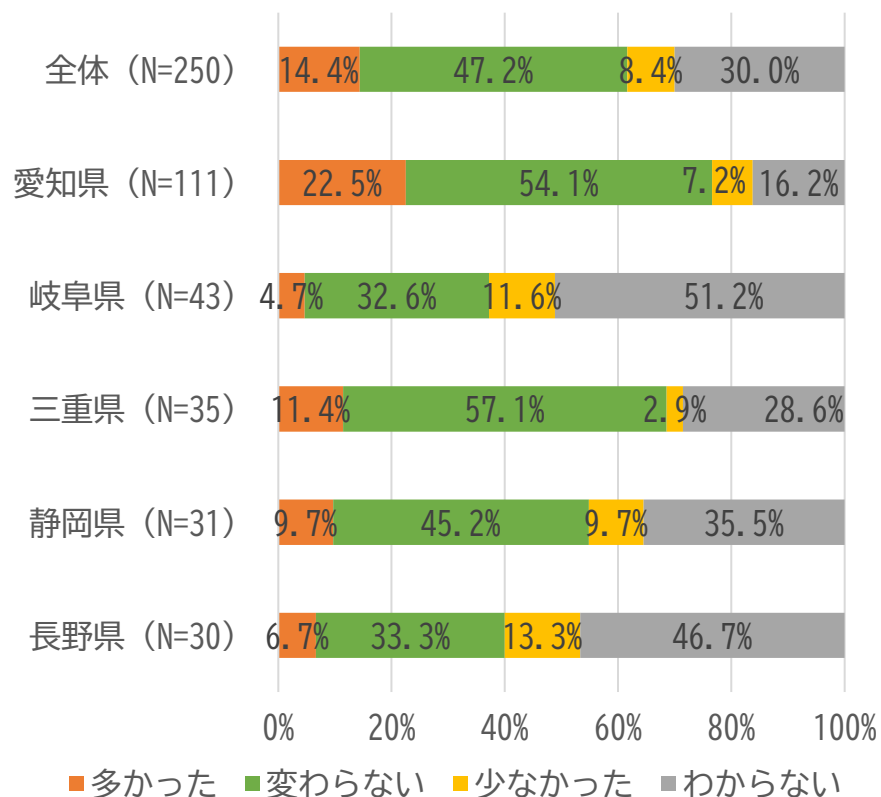


- Q3で「多かった」と回答した宿泊施設の5割以上が、「11/22の方が多かった」と回答。

3. 11/22と11/25の愛知県民の宿泊者数の前年比

【前年との比較】

Q 5. 2024年の11/22と11/25の愛知県民の宿泊者数は
前年の同曜日と比べていかがでしたか。

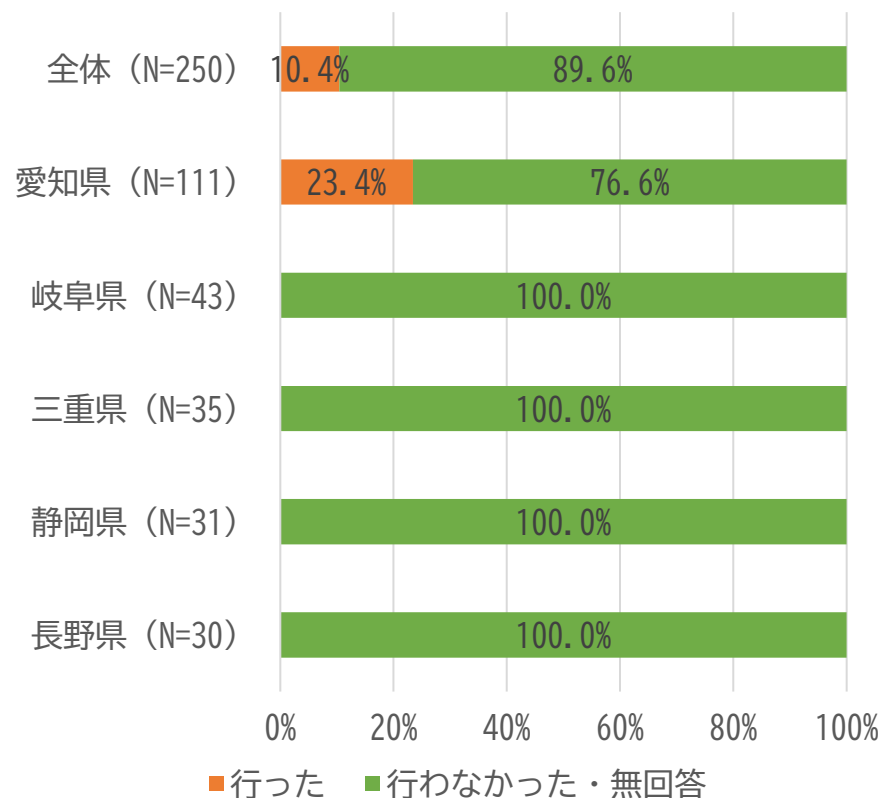


- 全体で約半数が「変わらなかった」と回答。
- 愛知県では、約2割の施設が「多かった」と回答。

4. 愛知県民向けの特典提供の有無

【2024年度の特典提供の実績】

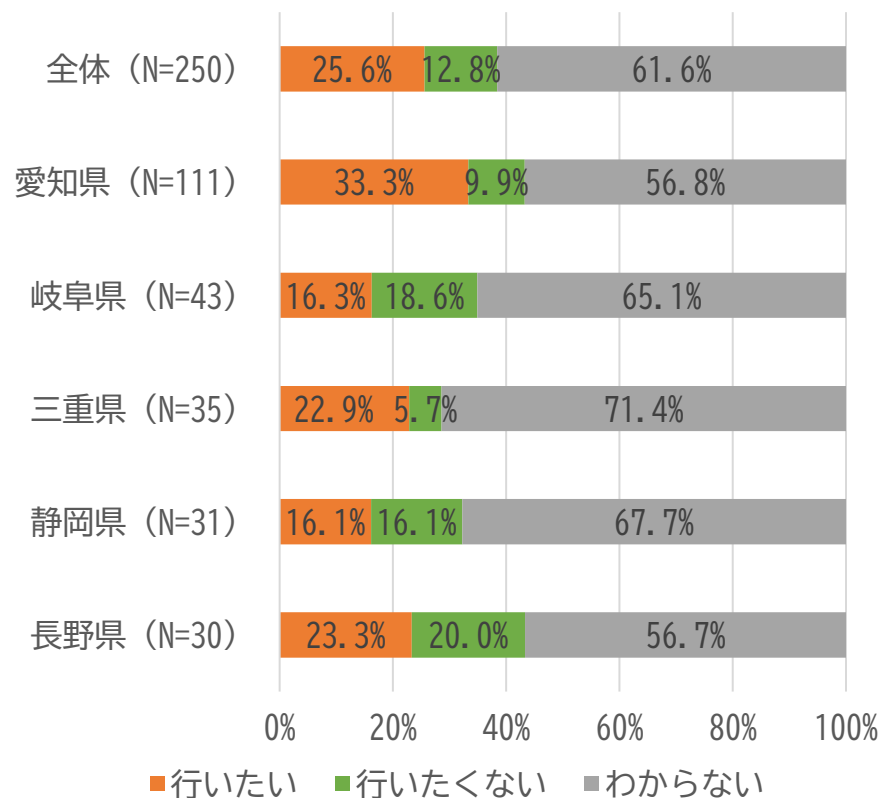
Q 6. 2024年度、「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」に合わせて愛知県民向けの特典提供等を行いましたか。



➤ 愛知県以外で特典提供を行った施設はなかった。

【2025年度の特典提供の意向】

Q 7. 2025年度、「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」に合わせて愛知県民向けの特典提供等を行いたいですか。

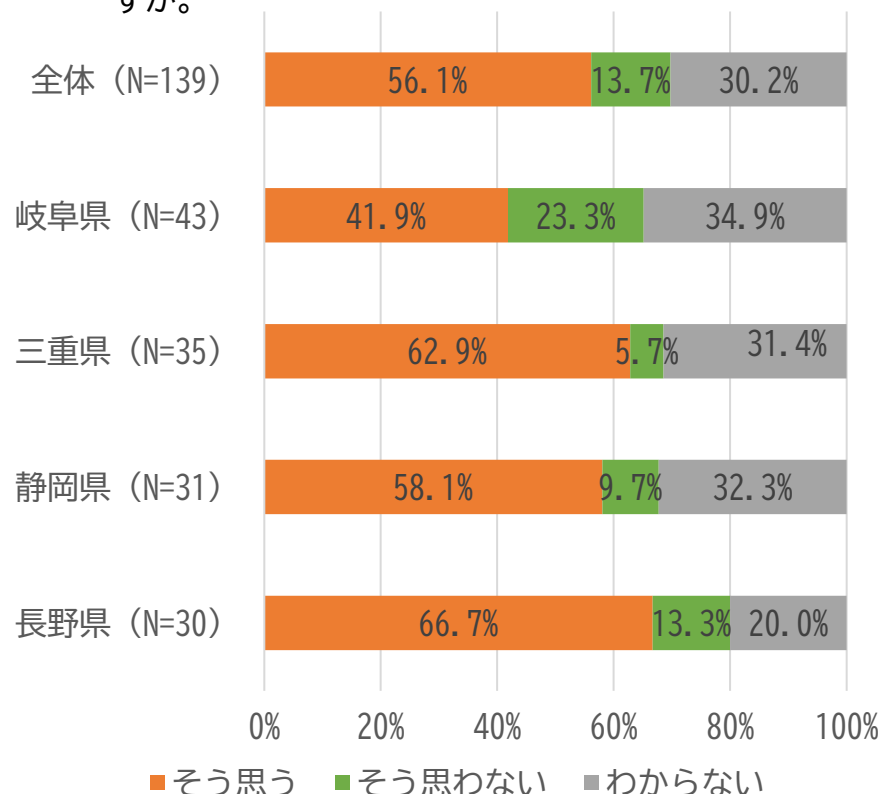


➤ 全体的に「わからない」回答が最多だが、約1/4の施設が特典提供の意向あり。

5. 施設所在県での同様の取組の希望や平日相互送客の取組への関心

【所在県での同様の取組の希望】

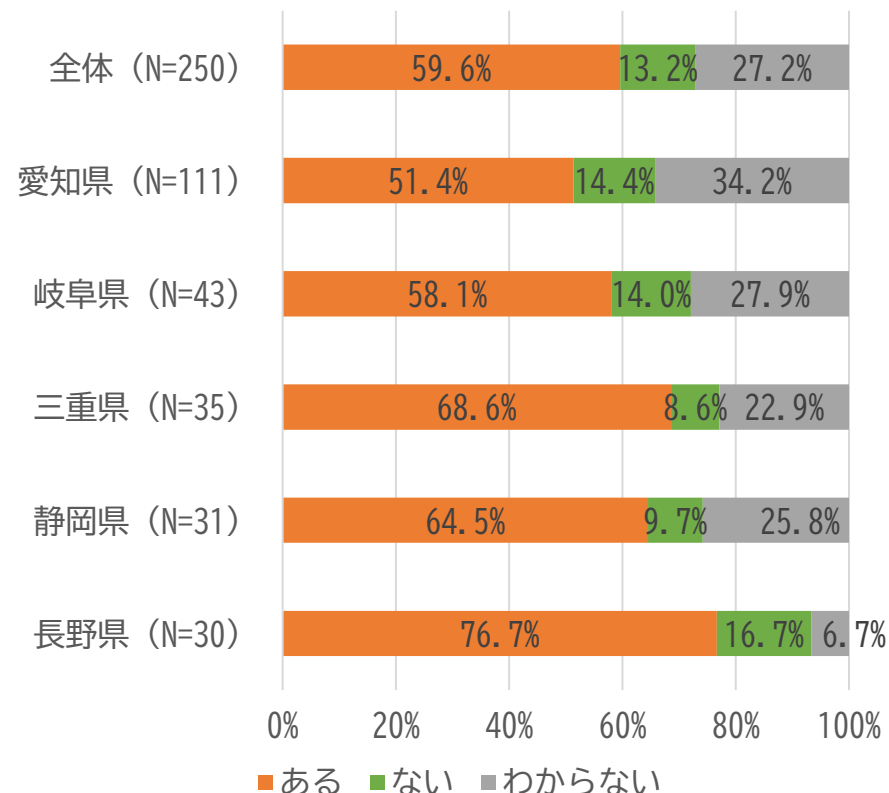
Q 8. 貴施設所在県でも「あいちウィーク」や「県民の日学校ホリデー」のような取組を行ってほしいですか。



- 全体でおよそ半数以上が同様の取組を希望。
- 特に三重県・静岡県・長野県から同様の取組を望む意向が示された。

【相互送客の取組の意向】

Q 9. 貴施設所在県と隣接県との間で、平日の宿泊を相互に呼び掛け、送客しあう取組に関心はありますか。



- 全体で約6割が取組に関心がある意向が示された。
- 特に、三重県・静岡県・長野県では6割を超える高い意向となった。

6. 自由回答

Q. 「あいちウィーク」「県民の日学校ホリデー」等について、ご意見、ご感想があればご記入ください。

- 一般に浸透してないのかなと感じた。定着するように告知してほしい。（愛知県知多地域／旅館）
- 観光業の悩みの一つに、休前日と平日の繁閑の差がある。平日が休みになることで需要が平準化することはとてもうれしく思う。月曜日、または金曜日が休日になることで、金土日、土日月と3連休となり、連泊需要にもつながるので、観光業にとっては非常に有益な取組であると思う。ぜひ、この取組が全国に広がることを望む。（愛知県東三河地域／旅館）
- 取組が始まってまだ日が浅く、浸透していないと思う。近隣県でもそれぞれ行い、認知度が高まればそれなりに動きが出ると思う。（岐阜県岐阜地域／旅館）
- 宿泊業として平日に旅行者が動く事は喜ばしい事。割引や特典があるとさらに動くと思われる。あいちウィークを参考に他県もおこなってほしい。（三重県南勢地域／旅館）
- 県外の小さな宿からこの特定期間で愛知県民に届くPRを打つことが難しいので、地域一帯でのPRを検討してほしい。（静岡県東部地域／旅館）
- 各県で期間をずらして祝日を実施するのは大変に良い取組だと思うので、広がってほしい。できればお客様の動きの少ない春から初夏にかけてであると嬉しい。（長野県南信地域／ホテル）
- 愛知県の取組について、情報収集が出来ていなかった。隣県でもあり、愛知県のお客様が非常に多いので、情報の共有を図り特典等の告知も併せて今後活用したい。（長野県南信地域／旅館）